Course nu	mber	U-L	AS03 100	006 S	B48							
title in	外国文献講読(法・英) I -E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Law, English)I-E1					name and d	Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Law Professor,KAWAHAMA NOBORU			
Group Humanities and Social Sciences Field(Classification) Rea									eadings in Humanities and Social Sciences			
Language of instruction				Old	Old group Group C			Number of credits 2		2		
Number of weekly time blocks	1	Class style		Seminar (Face-to-	minar ace-to-face course)			ar/semesters	2024 • First semester			
Days and periods	Tue.1				y		Eliç	Eligible students		For all majors		

[Overview and purpose of the course]

法学・政治学に関する英語の専門的文献を精読することにより、必要な知識を習得するとともに、 正確に外国語を読む訓練を行う。

この授業では、現代アメリカ法学の第一人者による法的推論の役割を検討した論文を題材とする。

履修者は、予め割り当てられた担当部分について、事前に日本語訳を提出するとともに、授業に おいてその箇所の発表をする。また他の出席者に対しても随時指名して発言を促すこととする。

[Course objectives]

- ・英語文献の読解力を高める。
- ・正確な日本語訳ができるように、日本語の表現力を高める。
- ・法的推論の特質、それが多様な価値観をもつ人々での紛争解決について果たす役割などを考える。

[Course schedule and contents)]

第1回 イントロダクション

本講義の内容について説明するとともに、教材の背景的知識を解説する。

|第2回~第14回 | 講読|

"Legal Reasoning and Political Conflict"を講読する。

第15回 期末試験

第16回 フィードバック(具体的方法は別途連絡する)

[Course requirements]

外国文献講読(法・英)は専門への導入コースなので二回生以上を対象とする。

[Evaluation methods and policy]

筆記試験による期末試験(70%)、課題の提出および発表(20%)、出席および発言の状況(10%により評価する。

Continue to 外国文献講読(法·英) I -E1(2)

外国文献講読(法・英) I -E1(2)
[Textbooks]
授業に必要な資料はプリントを配布する。
[References, etc.]
(References, etc.)
Introduced during class
[Study outside of class (preparation and review)]
必ず文献を一読するなど予習をして授業に臨むこと。
[Other information (office hours, etc.)]
課題提出のために電子メールを使えることが望ましい。